

日本食品に対する消費者意識アンケート調査 ～米国～

2013年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
農林水産・食品部

目次(米国)

調査概要	2
結果のまとめ(要約)	5
回答者属性	7
調査結果	10
1. 外国料理の嗜好・外食の習慣に関する設問	
2. 食品購入に関する設問	
3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問	
6. 現状輸入が難しい日本産品に関する設問	
設問一覧	46

調査概要

調査概要

調査名 : 日本食品に対する消費者意識アンケート調査

調査目的 : 本アンケート調査は、海外消費者の食品の消費習慣や、日本料理および日本産食品に対する評価など生の声を探り、現地消費者の需要を把握するとともに、今後の当該市場への日本産食品の輸出拡大の参考とすることを狙いとする。

期間 : 2012年12月6日～12月20日

調査手法 : インターネット定量調査

対象国 : ①中国(上海市内および上海近郊3都市内<蘇州、杭州、寧波>)
②香港
③台湾(台北市内)
④韓国(ソウル市内)
⑤米国(ニューヨーク市内、ロサンゼルス市内)
⑥フランス(パリ市内)
⑦イタリア(ローマ市内)

調査概要

調査対象者： 20～59歳の一般消費者男女のうち、過去に日本食品を購入あるいは
日本料理店を利用したことがあるもの
※原則として現地系住民を対象とした
※在留邦人、留学生、現地駐在員は対象外とした

割付 : 性別、年齢(20代、30代、40代、50代)による均等割り付け

		男性				女性			
		20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代
①中国	上海	25	25	25	25	25	25	25	25
	蘇州、杭州、寧波	25	25	25	25	25	25	25	25
②香港		50	50	50	50	50	50	50	50
③台湾(台北)		50	50	50	50	50	50	50	50
④韓国(ソウル)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑤米国	ニューヨーク	25	25	25	25	25	25	25	25
	ロサンゼルス	25	25	25	25	25	25	25	25
⑥フランス(パリ)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑦イタリア(ローマ)		50	50	50	50	50	50	50	50

結果のまとめ(要約)

結果のまとめ(要約)

好きな外国料理: 「日本料理」は、「イタリア料理」、「中国料理」に次いで3位
巻き寿司(ロール)の人気際立つ、天ぷら、焼き鳥、しょうゆ、米なども好評。

◆ 好きな日本料理: 寿司、天ぷらが人気、特徴的品目はラーメン、焼きそば。

- ・好きな外国料理: 「日本料理」は、「イタリア料理」、「中国料理」に次いで3位
- ・好きな寿司ねた: 「巻き寿司(ロール)」の人気は浮き彫りに。「サケ」、「マグロ」も好まれている

◆ 購入時の重視点: 健康重視の姿勢明確に、回答割合高く

- ・購入時の重視点: トップは「味の良さ」、次いで「経済性」、「健康によい」
- ・重要情報源: 「友人・知人のすすめ」が最多。人気サイトは「Yelp」

◆ 日本産清酒: 約9割で高評価。「非常に高く評価する」は若年層に多い

- ・日本産清酒の消費・購入経験: 4割超が購入経験あり消費経験は約7割、いずれも男性が女性を上回る
- ・購入時の重視点: 1位は「味の良さ」、次いで「珍しさ、新奇性」。清酒は目新しいイメージが根強い
- ・日本産清酒の用途: 7割が「家庭用・自分用」に購入。贈答品としての習慣は薄く

◆ 日本産緑茶: 9割超が高評価。「非常に高く評価する」のは20代が最多

- ・日本産緑茶の消費・購入経験: 7割超が消費経験あり、購入経験ありは過半数
- ・日本産緑茶の用途: 8割が「家庭用・自分用」に購入。贈答品としてのイメージは弱い
- ・購入時の重視点: 健康志向が如実に

◆ 好きな日本産品: しょうゆが最多、次いでみそ、米、欧州よりも品目数豊富に

- ・消費場所: 「国内/日本料理店」以外での消費は調査対象7カ国中最多、スーパーマーケットの存在大きく
- ・購入時の重視点: 求められるのは「味の良さ」、「経済性」、「健康性」
- ・食べてみたい日本産品: 1位は「さくらんぼ」、次いで「桃」、「すいか」などフルーツが人気



最も参照された情報サイトはYelp。レストランなどの口コミ情報サイト。2004年にサービス開始。米国以外にも欧州やオーストラリアで利用され、使いやすさが評価されている。



日本のブリの輸出先として、今回の調査対象である7カ国・地域中では、米国が最大の割合を占めている。

回答者属性

回答者属性

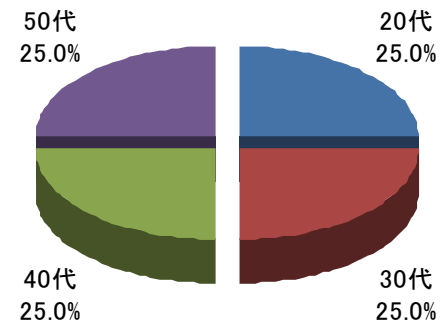
性別

回答者数: 400人



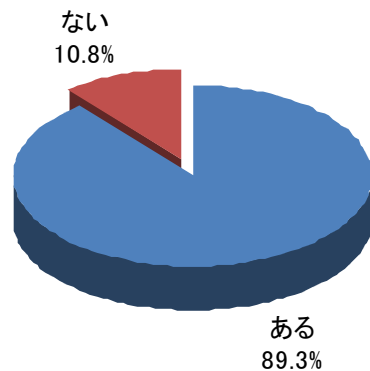
年代

回答者数: 400人



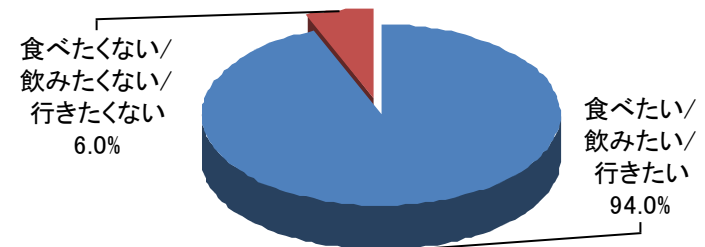
日本食購入経験

回答者数: 400人



日本食購入意向

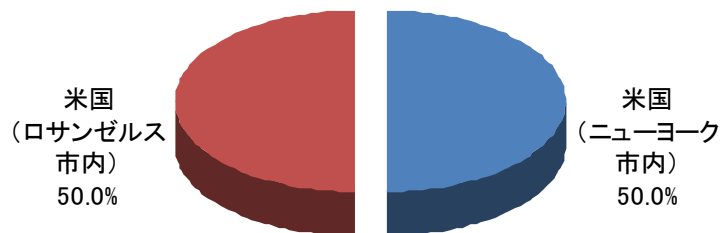
回答者数: 400人



回答者属性

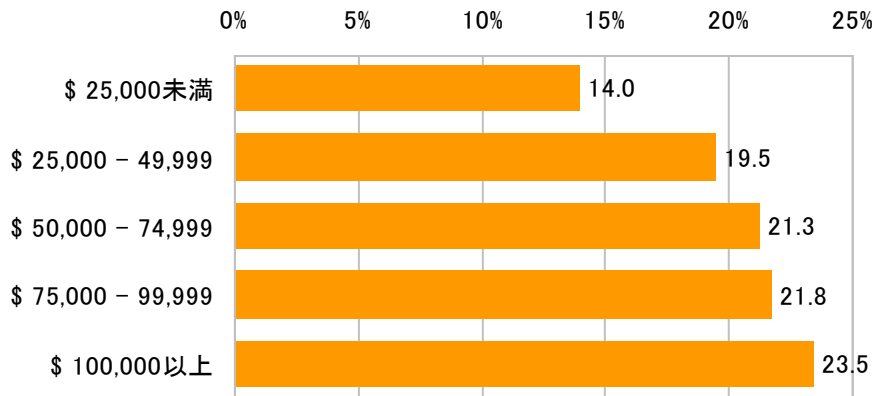
居住地域

回答者数: 400人



世帯年収

回答者数: 400人



国籍

回答者数: 400人



調査結果

1. 外国料理の嗜好・ 外食の習慣に関する設問

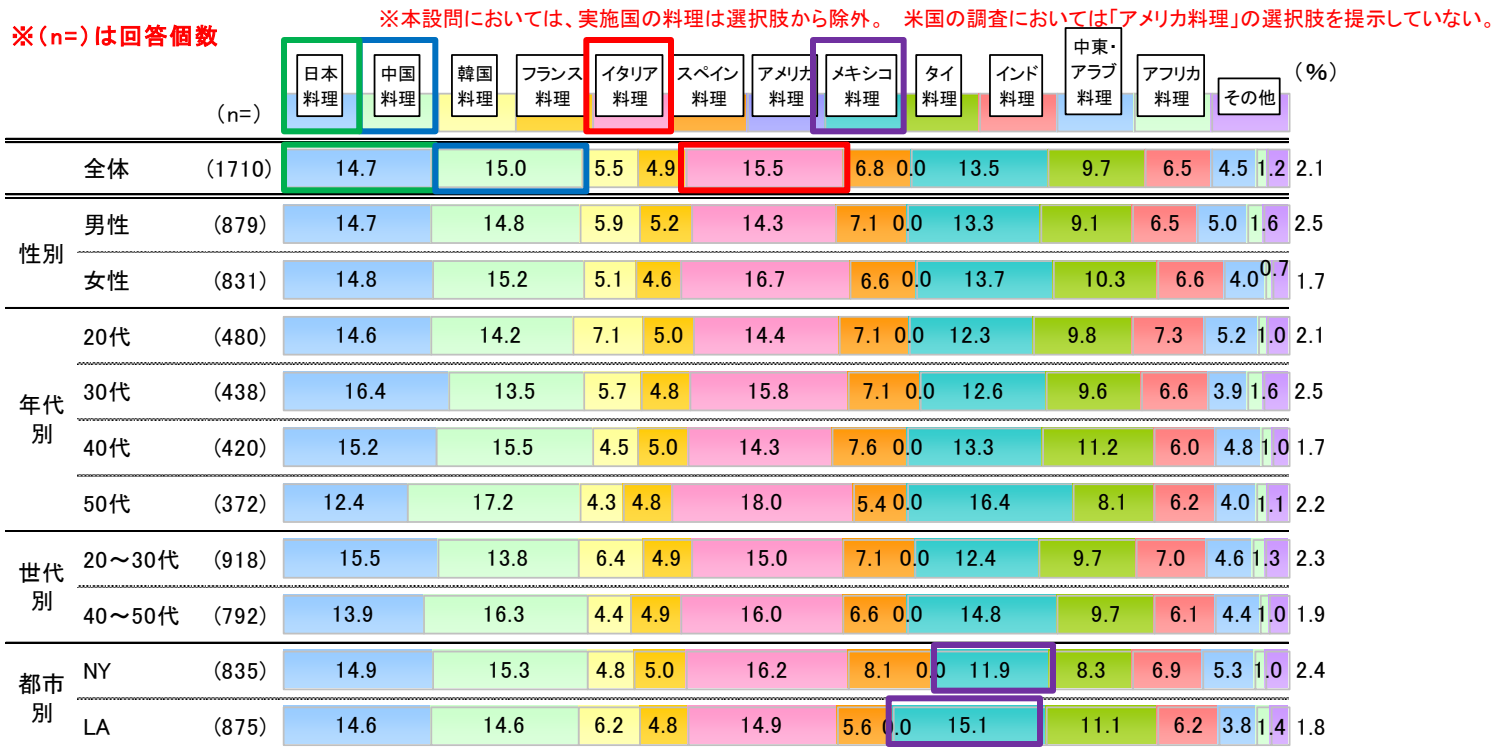
- Q1 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか。
- Q2 好きな日本料理メニューはどれですか。
- Q3 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか。
- Q4 日本料理店に行く理由を教えてください。

A1 好きな外国料理

「イタリア料理」が最多。次いで「中国料理」、「日本料理」は3位

- 全体では、「イタリア料理」が最も高く15.5%、次いで「中国料理」が15.0%、「日本料理」が14.7%となった。
- 性別で「イタリア料理」をみると、『女性』が16.7%と、『男性』の14.3%を上回った。
- 都市別で「イタリア料理」をみると、『NY』が16.2%と、『LA』の14.9%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「メキシコ料理」の回答割合は米国が最も多く、次点であるイタリアの11.7%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「日本料理」の回答割合は米国が最も少なく、次点であるフランスの17.4%を下回った。
- 一言で米国人といっても、人種によって嗜好は大きく異なる。例えば、ヒスパニック系が多いLAではメキシコ料理が好まれている。日本料理参入に際しても、どの地域をターゲットとするかによって、採るべき手法は異なるものと思われる。

質問:「好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)」



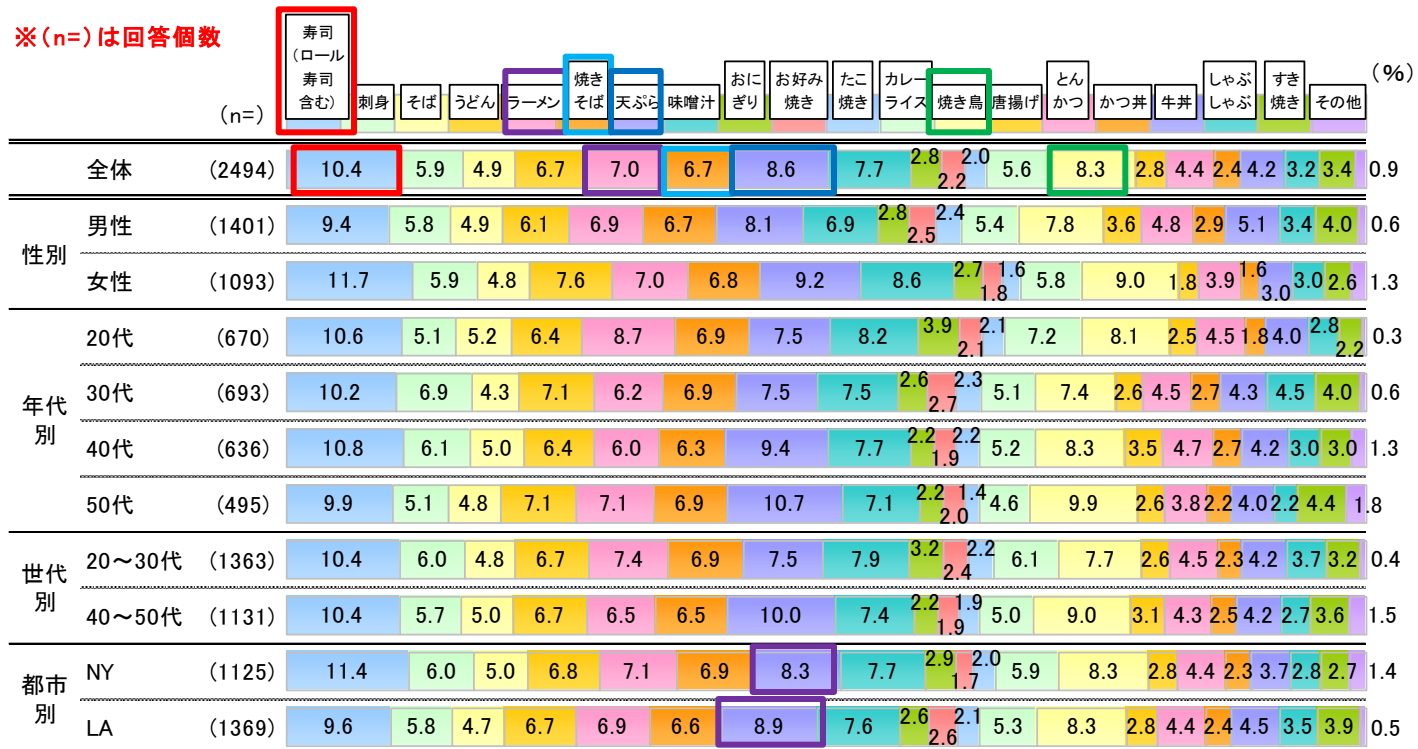
A2 好きな日本料理

「寿司」、「天ぷら」、「焼き鳥」が人気。特徴的な品目では「ラーメン」、「焼きそば」

- 全体では、「寿司(ロール寿司含む)」が最も高く10.4%、次いで「天ぷら」が8.6%、「焼き鳥」が8.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「焼きそば」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの6.3%を上回った。
- 寿司、てんぷらは米国人に最も好まれている日本食である。ラーメンは、NYやLAでは多数のラーメン屋があり、高級品として売り出している(1品15ドルから20ドル)。焼きそばは日本食レストランではあまり取り扱っておらず、アジア系スーパーマーケットあるいはネットでのカップ焼きそばの人気を反映したものと推測される。

質問:「好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



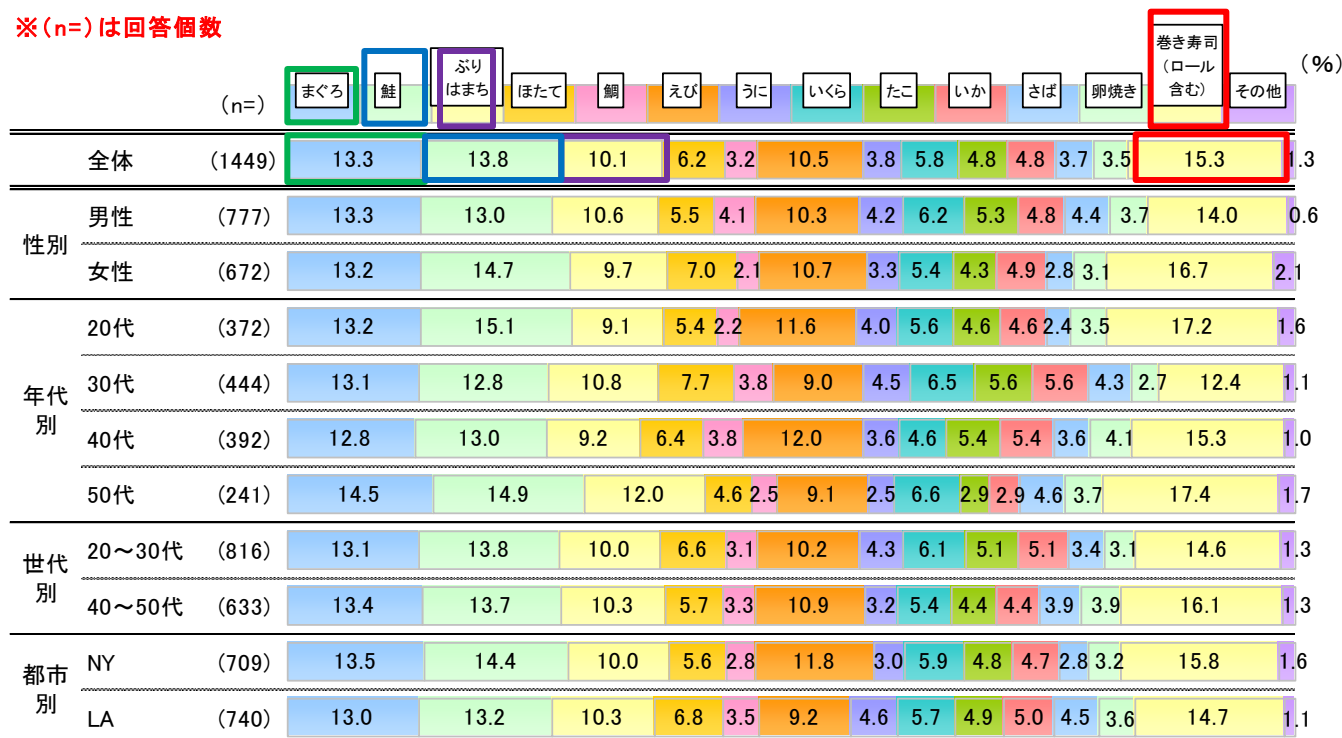
A3 好きな寿司ネタ・刺身

「巻き寿司(ロール)」人気は突出、次いで「サケ」、「マグロ」が人気、

- 全体では、「巻き寿司(ロール含む)」が最も高く15.3%、次いで「サケ」が13.8%、「マグロ」が13.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「巻き寿司」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの13.5%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「ぶり(はまち)」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの13.5%を上回った。
- 日本以上に米国では巻き寿司の人気が高い。アボカド入りのカリフォルニアロール、クリームチーズ入りのフィラデルフィアロールなど、クリエイティブなロールが多い。日本では外側に海苔を巻くが、米国では海苔を苦手とする人が多く、海苔を外側に巻かない巻き寿司がほとんどである。
- 「ぶり(はまち)」の人気の高さには、日本の「ぶり(はまち)」の輸出先として米国が輸出額の大半を占めていることからもうかがえる。

質問:「好きな日本料理メニューのうち、「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きます。
好きな寿司ネタ・刺身はどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

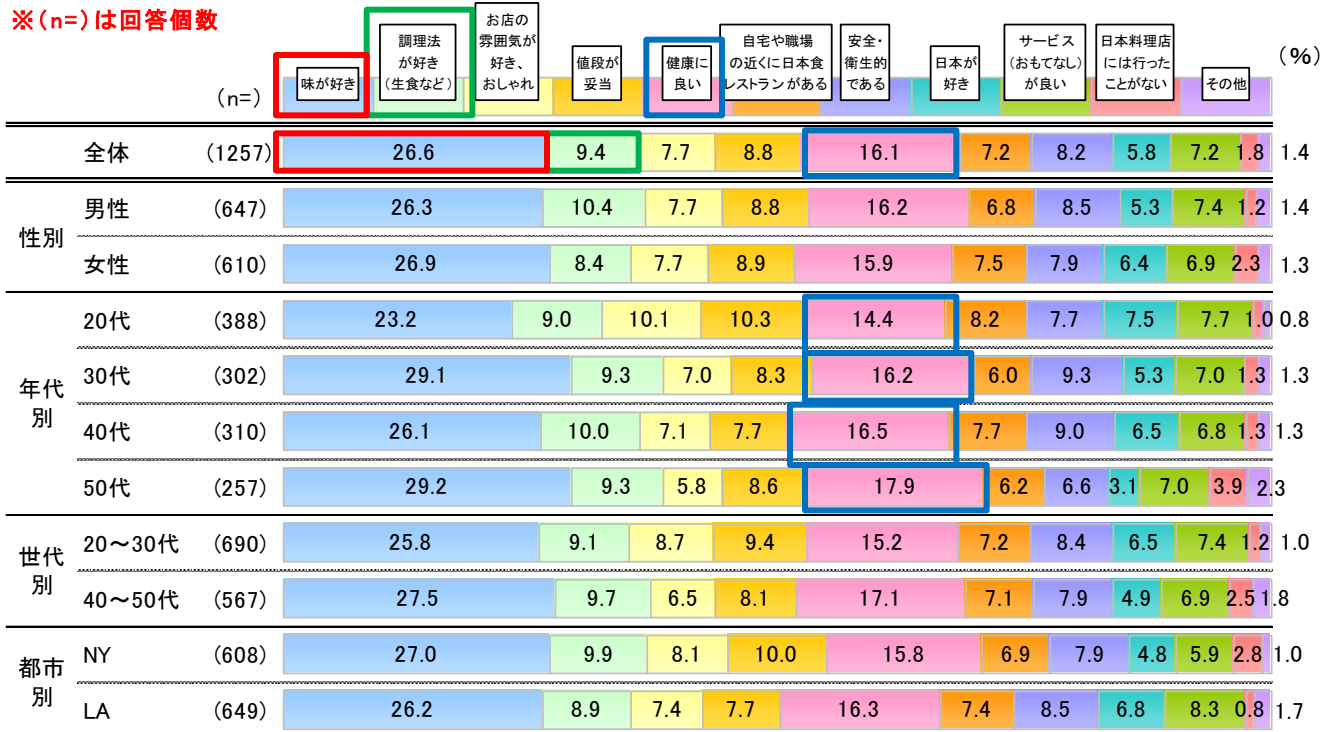


A4 日本料理店に行く理由

「味が好き」が最多。「健康に良い」の回答割合は年代が上がるにつれて増加

- 全体では、「味が好き」が最も高く26.6%、次いで「健康に良い」が16.1%、「調理法が好き(生食など)」が9.4%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「健康に良い」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの13.4%を上回った。

質問:「日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。」



2. 食品購入に関する設問

- Q5** 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。
日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか。
- Q6** 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。
輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか。
- Q7** 具体的に参考にされているサイトを教えてください。

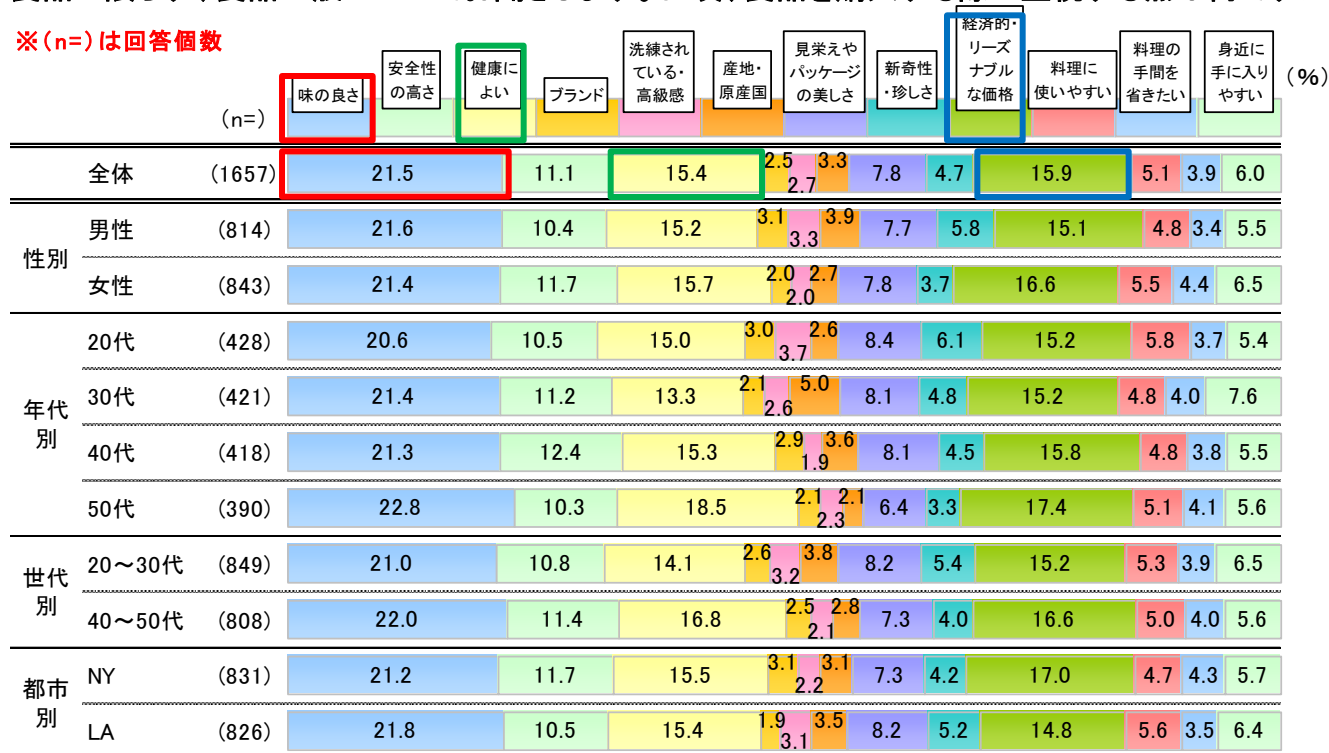
A5 食品購入時の重視点

「味の良さ」を重視。「経済性」、「健康によい」の回答割合が目立つ

- 全体では、「味の良さ」が最も高く21.5%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が15.9%、「健康によい」が15.4%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「経済性」の回答割合は米国が最も多く、次点である台湾、韓国の14.4%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「健康によい」の回答割合は米国が最も多く、次点である、韓国の13.7%を上回った。

質問:「日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。」

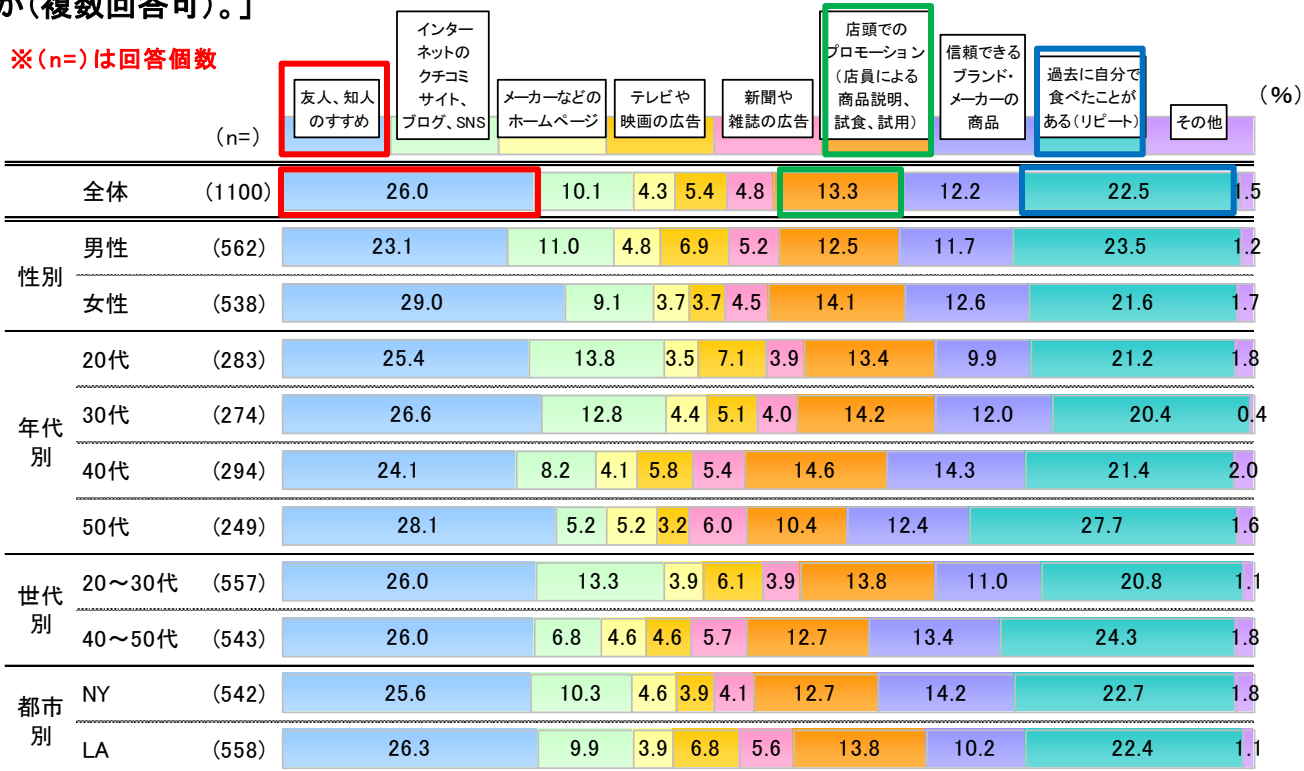
※(n=)は回答個数



A6 輸入食品等購入時の情報源 「友人・知人のすすめ」が最多。次いで「過去に食べたことがある(リピート)」

- 全体では、「友人、知人のすすめ」が最も高く26.0%、次いで「過去に自分で食べたことがある(リピート)」が22.5%、「店頭でのプロモーション(店員による商品説明、試食、試用)」が13.3%となった。
- 性別で「友人、知人のすすめ」をみると、『女性』が29.0%と、『男性』の23.1%を上回った。
- 年代別で「友人、知人のすすめ」をみると、『50代』が最も高く28.1%、次いで『30代』が26.6%、『20代』が25.4%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「友人・知人のすすめ」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの25.7%を上回った。
- 米国では輸入食品を宣伝するインターネットサイトは少ない(認知度が低い)ため、商材の宣伝には、店頭でのプロモーションなどの工夫が必要である。

質問:「日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。」



A7 輸入食品等購入時等の情報源 (SNS、サイト名)

トップは「Yelp」、次いで「Facebook」、「Google」

- 輸入食品の購入時の重要情報源について「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人数は74人、回答個数は97となった。
- 参照サイトを見ると「Yelp」が33点で最も高く、次いで「Facebook」、「Google」となった。
- しかしながら「Yelp」は通常、ユーザーによるレストランの格付けサイトであり、輸入食品のランキングとして活用するケースは稀であると思われる。レストラン利用時の参照サイトと混同して回答している恐れがあるが、米国人が食関係でよく参照するサイトである点は疑いない。

質問: 「「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。」

全体

国名	回答者数	回答個数
中国	293	369
香港	121	144
台湾	134	177
韓国	150	206
米国	74	97
フランス	43	43
イタリア	41	43

米国

サイト名	回答個数
yelp (都市別情報サイト)	33
Facebook (SNS)	8
Google (検索サイト)	8
Chow (レシピ/レストラン紹介サイト)	4
Amazon	3
eater (食物関係のサイト)	3
foursquare	3
zagat	3



Yelp (画像上) はレストランなどの口コミ情報サイト。2004年にサービス開始。米国以外にも欧州やオーストラリアで利用されており、使いやすさが評価されている。

3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

Q8 あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。

Q9 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。

Q10 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。

Q11 あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。

Q12 あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。

Q13 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。

Q14 日本以外の他産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。

A8 日本産清酒の購入経験

4割が日本産清酒の購入経験あり。女性、50代で落ち込みが目立つ

- 全体では、「いいえ(購入経験なし)」が54.8%と、「はい(購入経験あり)」の45.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が52.5%と、『女性』の38.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『20代』『40代』が最も高く49.0%、次いで『30代』が僅差で48.0%、『50代』は35.0%となった。
- 都市別で「はい」をみると、『NY』が47.0%と、『LA』の43.5%を上回った。
- 一部の日本産清酒は、米国の一般的な酒屋でも購入可能である。米国人の女性は、寿司に白ワインなどを選択する場合もあり、清酒を飲んでいる印象があまりない。現地の感覚に即した妥当な結果であると思われる。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A9 日本産清酒の用途

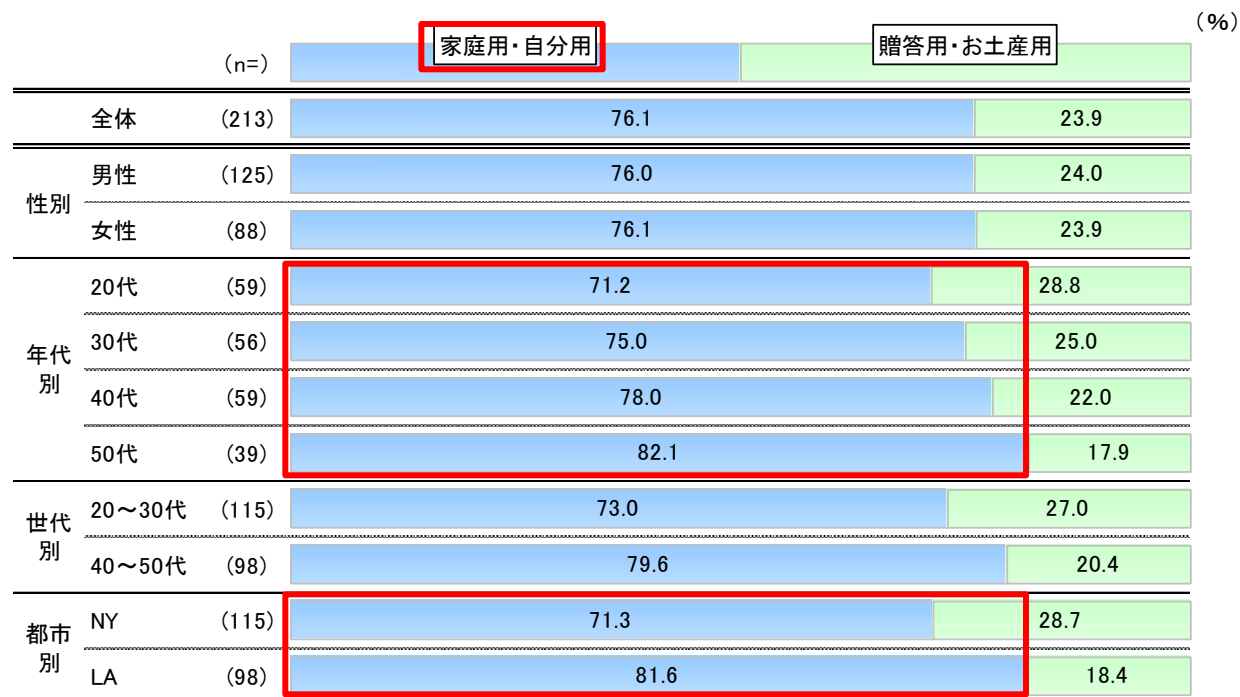
「家庭用・自分用」は年代が上がるにつれ増加。都市の差も顕著

- 全体では、「家庭用・自分用」が76.1%と、「贈答用・お土産用」の23.9%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く82.1%、次いで『40代』が78.0%、『30代』が75.0%となった。
- 都市別で「家庭用・自分用」をみると、『LA』が81.6%と、『NY』の71.3%を上回った。

質問:「日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答個数



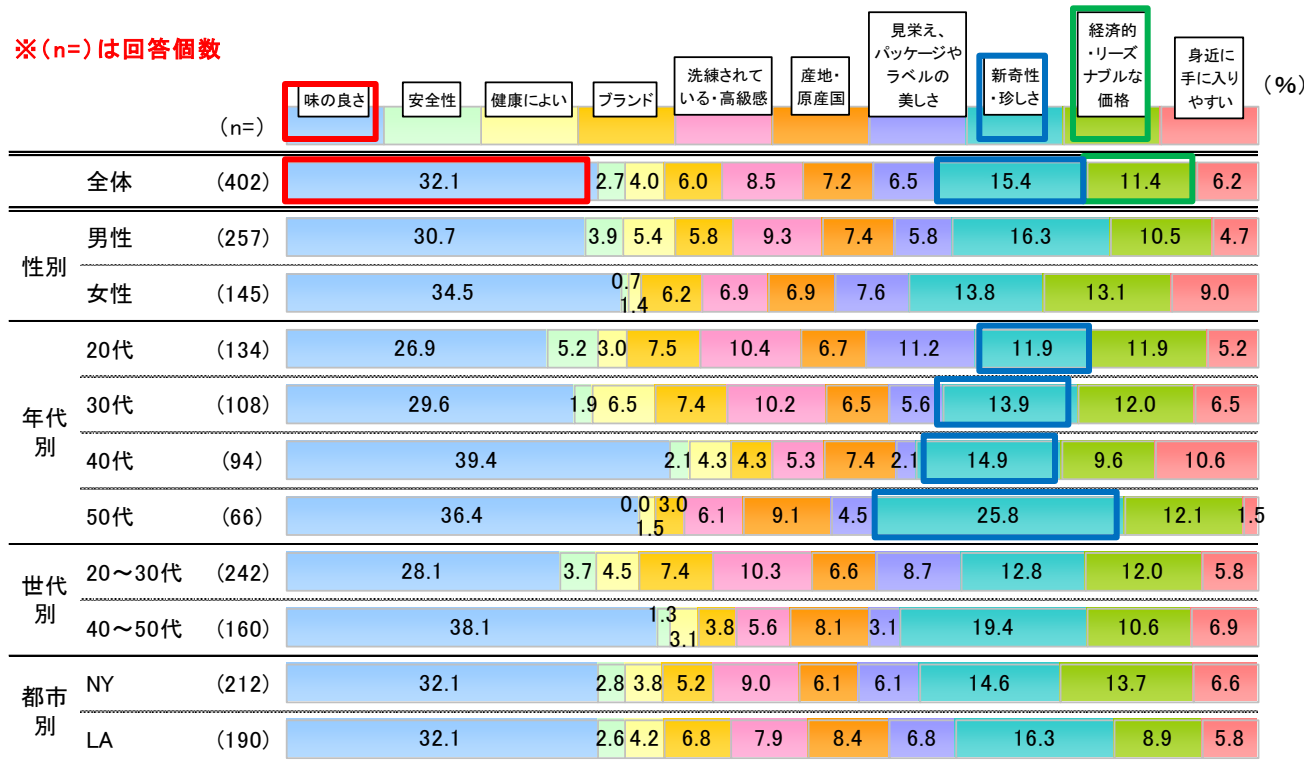
A10 日本産清酒購入時の重視点

「味の良さ」を重視。「新奇性・珍しさ」は年代が上がるにつれ上昇

- 全体では、「味の良さ」が最も高く32.1%、次いで「新奇性・珍しさ」が15.4%、「経済的・リーズナブルな価格」が11.4%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『女性』が34.5%と、『男性』の30.7%を上回った。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『40代』が最も高く39.4%、次いで『50代』が36.4%、『30代』が29.6%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「味の良さ」の回答割合は米国が最も高く、次点であるイタリアの31.4%を上回った。
- 「新奇性・珍しさ」は年代が上がるにつれ高い数値を示しているが、そもそも清酒自体が米国人にとって目新しいものという見方もできる。

質問:「日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方を対象。

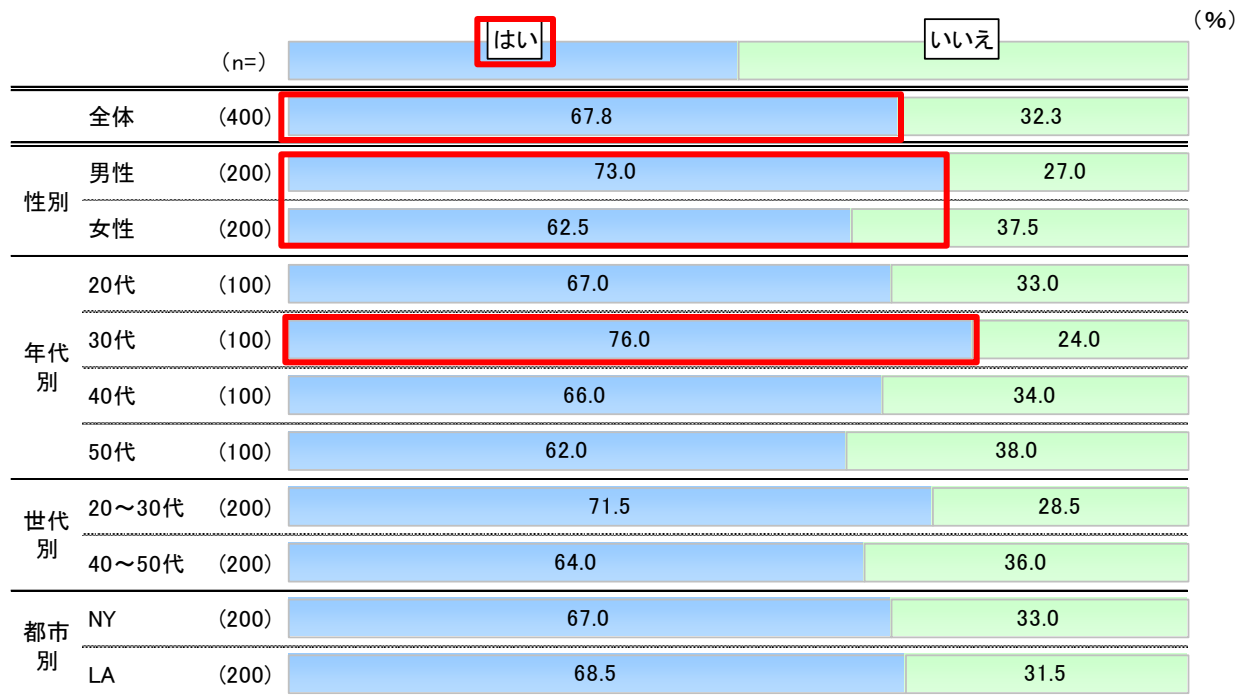
A11 日本産清酒の消費経験

全体の7割が消費経験「あり」と回答。年代では30代が最多、性別による差も

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が67.8%と、「いいえ(消費経験なし)」の32.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が73.0%と、『女性』の62.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く76.0%、次いで『20代』が67.0%、『40代』が66.0%となった。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



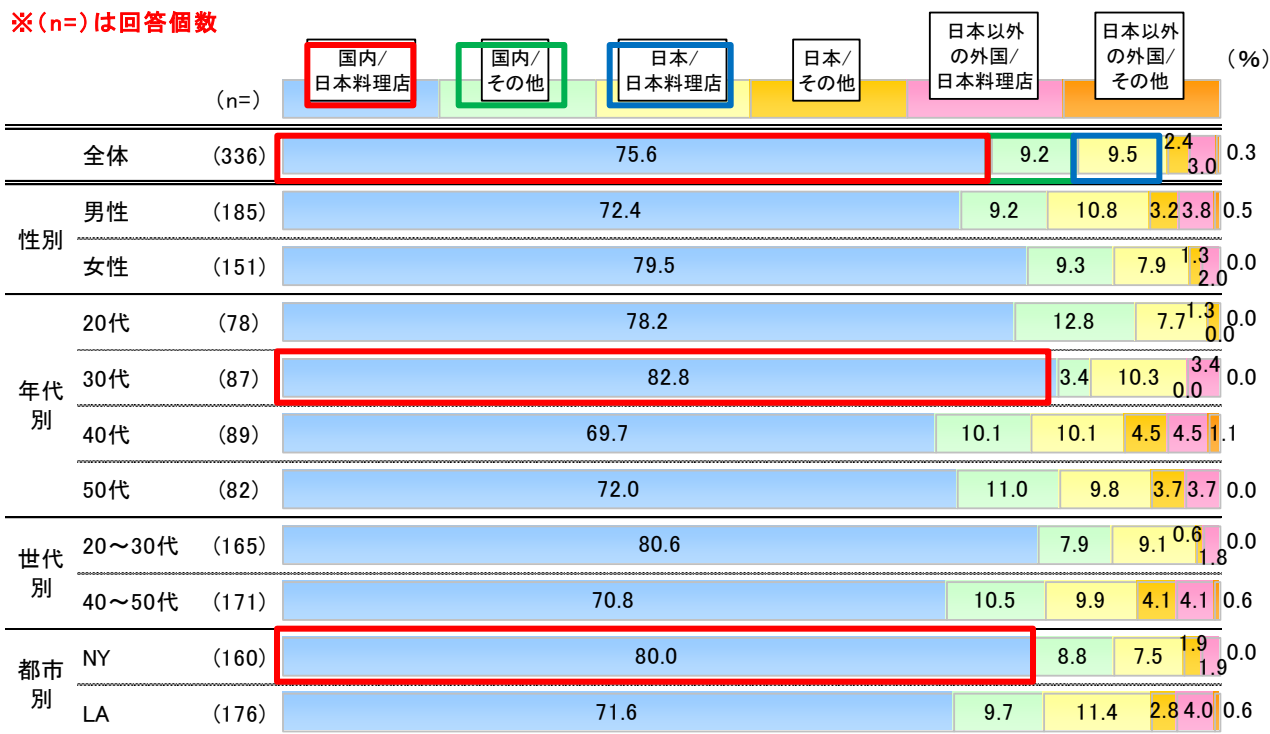
A12 日本産清酒の消費場所

「国内/日本料理店」は年代別では30代で最多。都市別ではNYがLAを上回る

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く75.6%、次いで「日本/日本料理店」が9.5%、「国内/その他」が9.2%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『女性』が79.5%と、『男性』の72.4%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『30代』が最も高く82.8%、次いで『20代』が78.2%、『50代』が72.0%となった。
- 都市別で「国内/日本料理店」をみると、『NY』が80.0%と、『LA』の71.6%を上回った。
- 日本産清酒は、圧倒的に日本料理レストランで提供されていることが多いが、韓国料理レストラン、中国料理レストランでも、まれに提供されている。

質問:「あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

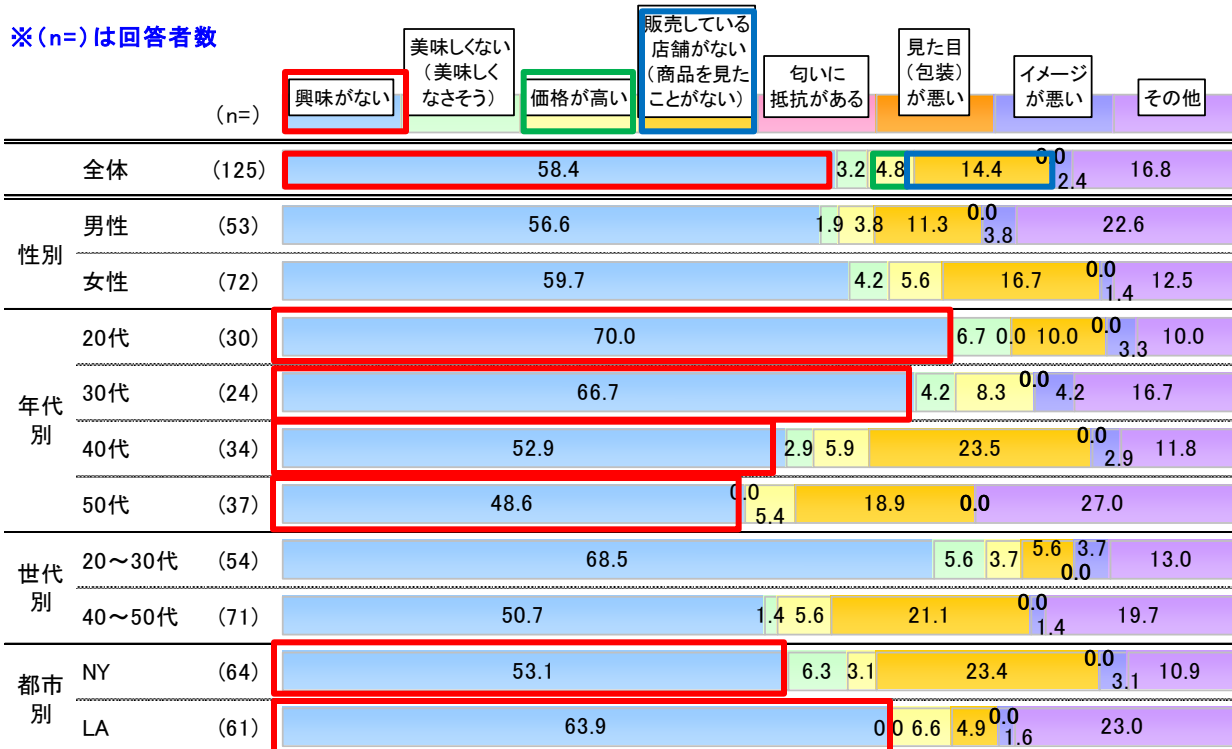
※本設問は、前問の「日本産清酒の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



A13 日本産清酒を飲んだことがない理由 主な理由は「興味がない」。年代、都市による違いも

- 全体では、「興味がない」が58.4%、次いで「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が14.4%、「価格が高い」が4.8%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『女性』が59.7%と、『男性』の56.6%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『20代』が最も高く70.0%、次いで『30代』が66.7%、『40代』が52.9%となった。
- 都市別で「興味がない」をみると、『LA』が63.9%と、『NY』の53.1%を上回った。
- さまざまな酒類が手に入る環境で、これまで飲んだことがない日本産清酒を選んでもらうには、動機づけが必要だが、TVやインターネットで日本産清酒の広告を見る機会はきわめて少ない。日本産清酒を飲んだことがある米国人は、「日本へ行ったことがある」、「日本人の知り合いや友達に薦められた」、「日本食レストランで注文してみようと思った」など、何かしらのきっかけがあるとみられる。また、日本産清酒は、酒屋の目立たない場所に置かれている場合が多いため、日本産清酒を目的に店を訪れた米国人でなく、日本産清酒の存在に気付かない可能性が高い。

質問:「日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」



※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」および「日本産清酒の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方のみを対象

A14 日本産清酒を飲んだ評価

約9割で高評価。「非常に高く評価する」は若年層に多い

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く66.9%、次いで「非常に高く評価する」が21.8%、「やや低く評価する」が8.7%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『女性』が23.4%と、『男性』の20.4%を上回った。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『20代』が最も高く25.7%、次いで『30代』が25.0%、『40代』が18.2%となった。
- 米国の酒屋で販売、もしくは日本料理レストランで提供されている日本産清酒は、日本でも人気が高く、販売量の多い銘柄が多いことから、一般的に評価の高い清酒を飲んでいると思われる。

質問:「日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」あるいは「日本産清酒の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

Q15 あなたは、日本産緑茶を購入したことがありますか。

Q16 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。

Q17 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。

Q18 あなたは、日本産緑茶を飲んだことがありますか。

Q19 あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。

Q20 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。

Q21 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

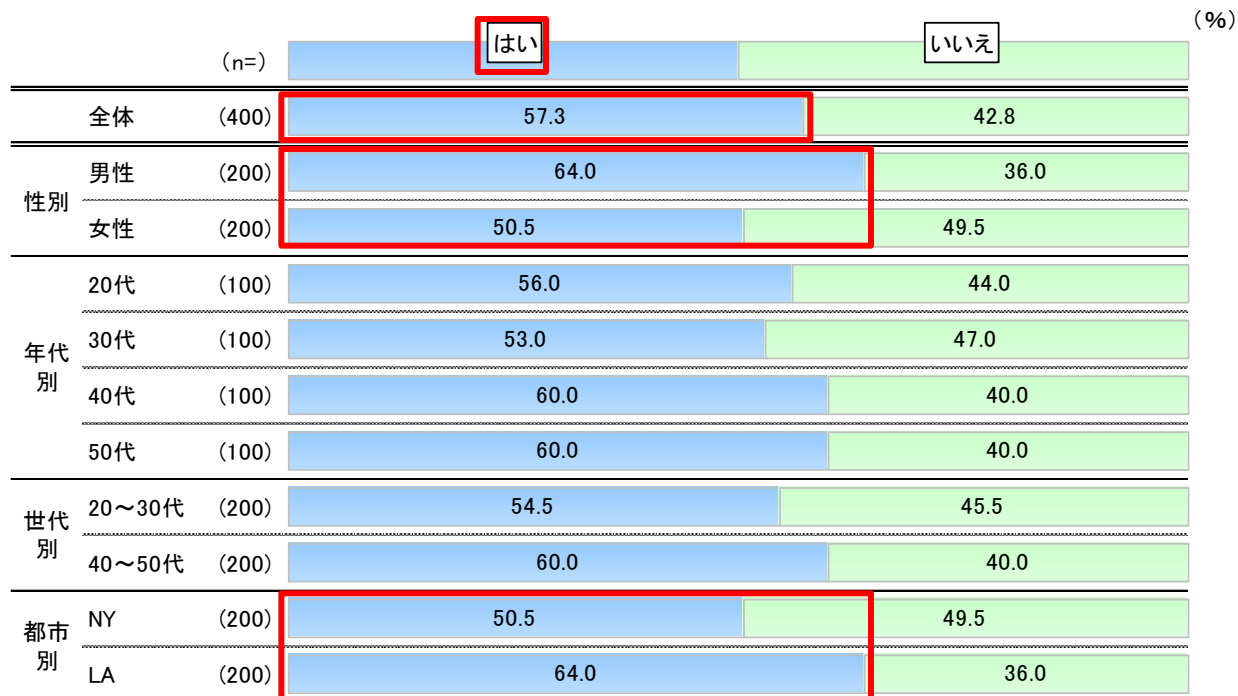
A15 日本産緑茶の購入経験

全体の半数以上が購入経験あり。性別、都市別でも顕著な差

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が57.3%と、「いいえ(購入経験なし)」の42.8%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が64.0%と、『女性』の50.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『40代』『50代』が最も高く60.0%、次いで『20代』が56.0%、『30代』が53.0%となった。
- 都市別で「はい」をみると、『LA』が64.0%と、『NY』の50.5%を上回った。
- 米国のアジア系スーパーマーケットで販売されている日本産緑茶はティーバッグが大部分である。また、ジャスミン茶などの中国茶も、同一の販売エリアでティーバッグが販売されていることから、パッケージも値段も同じといった印象がある。日本産緑茶と非日本産の茶の区別がつかない米国人も少なくないと思われる。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A16 日本産緑茶の用途

全体の8割以上が「家庭用・自分用」に購入。年代が上がるほど増加

- 全体では、「家庭用・自分用」が87.1%と、「贈答用・お土産用」の12.9%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が88.5%と、『女性』の85.5%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く93.5%、次いで『40代』が89.1%、『30代』が83.3%となった。
- 世代別で「家庭用・自分用」をみると、『40～50代』が91.3%と、『20～30代』の82.9%を上回った。
- 都市別で「家庭用・自分用」をみると、『NY』が88.9%と、『LA』の85.8%を上回った。
- 日本産緑茶のティーバッグは、リーズナブルな価格で、どのブランドも似ていることから、高級品としてのイメージはないと思われる。一部、宇治茶などのブランド製品が販売されているものの、日本産緑茶に高級品としてのイメージが弱いことから、贈答用として購入することは少ないと推察される。

質問:「日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

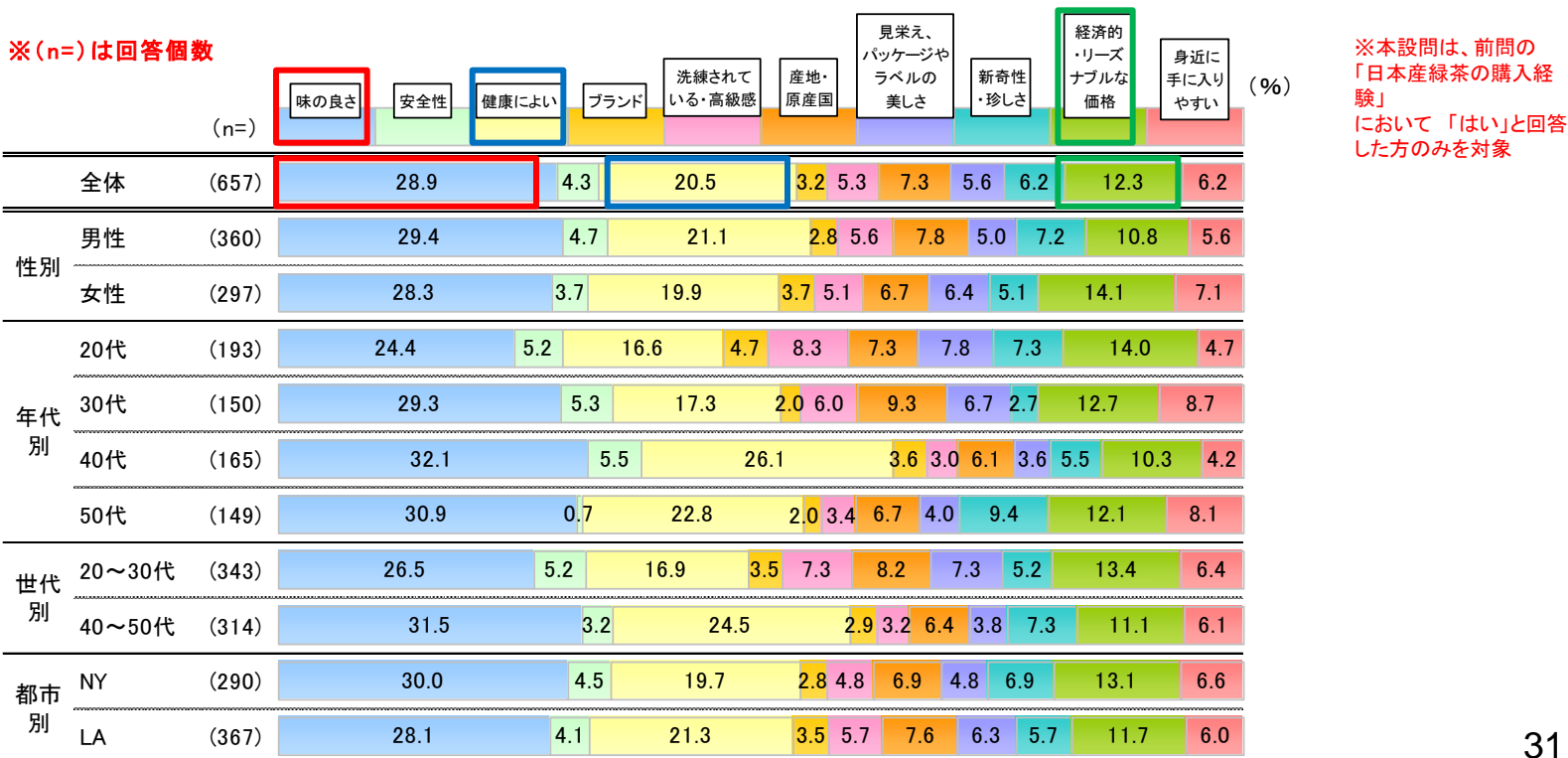


A17 日本産緑茶購入時の重視点

「味の良さ」が最も多く、次いで「健康によい」、「経済的・リーズナブルな価格」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く28.9%、次いで「健康によい」が20.5%、「経済的・リーズナブルな価格」が12.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「経済性」の回答割合は米国が最も多く、次点である香港の11.6%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「健康によい」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの20.1%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



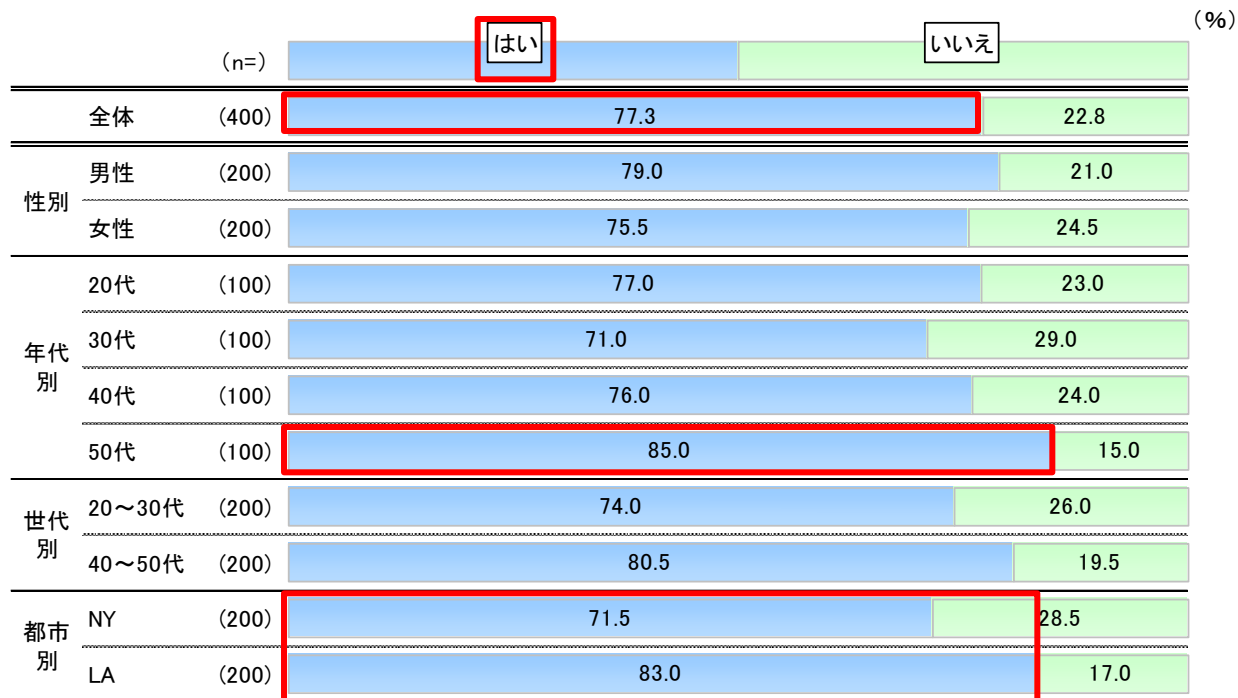
A18 日本産緑茶の消費経験

7割超が消費経験あり。50代、LAに多く、特に都市間の差は目立つ

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が77.3%と、「いいえ(消費経験なし)」の22.8%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が79.0%と、『女性』の75.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『50代』が最も高く85.0%、次いで『20代』が77.0%、『40代』が76.0%となった。
- 都市別で「はい」をみると、『LA』が83.0%と、『NY』の71.5%を上回った。
- LAのほうが、NYよりもアジア系移民が多いことから、日本産緑茶に関心のある米国人が多いものと思われる。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



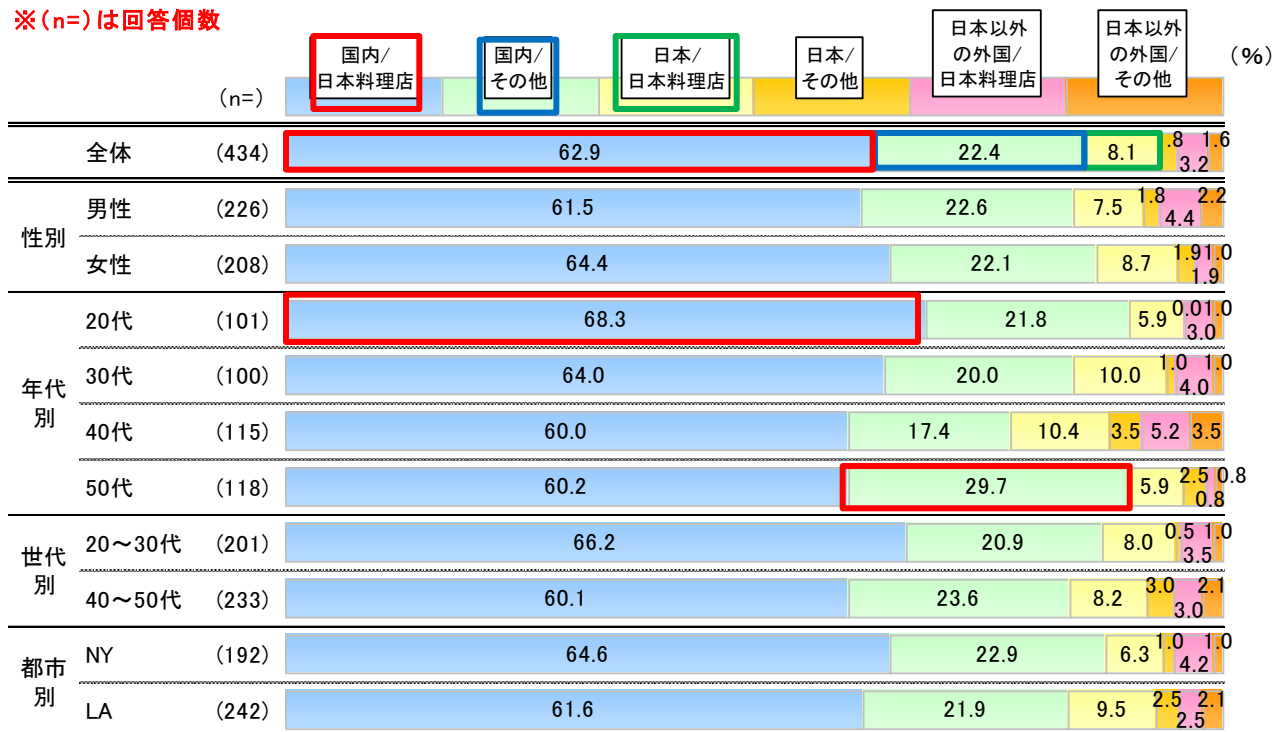
A19 日本産緑茶の消費場所

「国内/日本料理店」は20代で最多。「国内/その他」は50代で最多

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く62.9%、次いで「国内/その他」が22.4%、「日本/日本料理店」が8.1%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『女性』が64.4%と、『男性』の61.5%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く68.3%、次いで『30代』が64.0%、『50代』が60.2%となった。
- 世代別で「国内/日本料理店」をみると、『20～30代』が66.2%と、『40～50代』の60.1%を上回った。
- 都市別で「国内/日本料理店」をみると、『NY』が64.6%と、『LA』の61.6%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「国内/日本料理店」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの61.7%を上回った。

質問:「あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。
飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



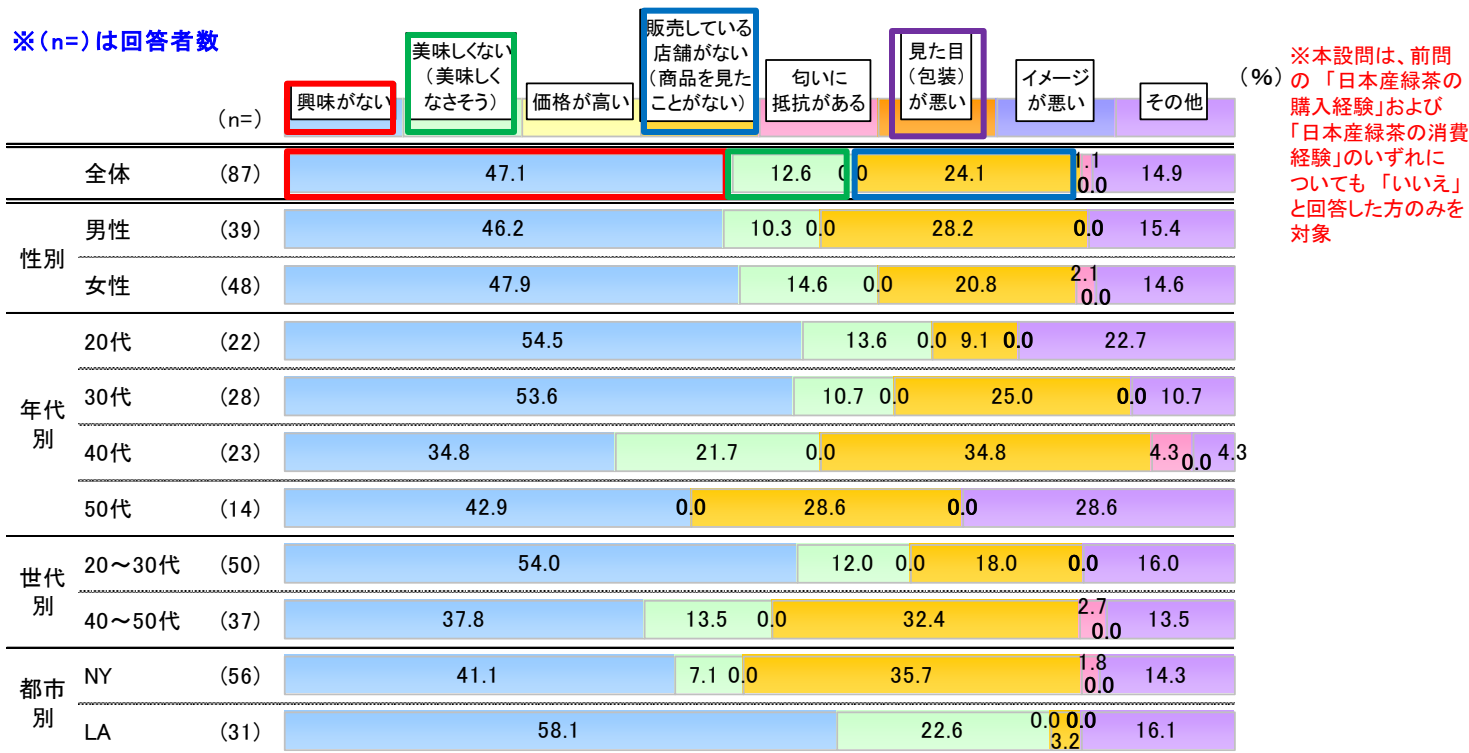
※本設問は、前問の「日本産緑茶の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象

A20 日本産緑茶を飲んだことがない理由

「興味がない」が約半数

- 全体では、「興味がない」が最も高く47.1%、次いで「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」24.1%、「おいしくない(おいしくなさそう)」12.6%となった。
- 世代別で「興味がない」をみると、『20～30代』が54.0%と、『40～50代』の37.8%を上回った。
- 都市別で「興味がない」をみると、『LA』が58.1%と、『NY』の41.1%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」



A21 日本産緑茶を飲んだ評価

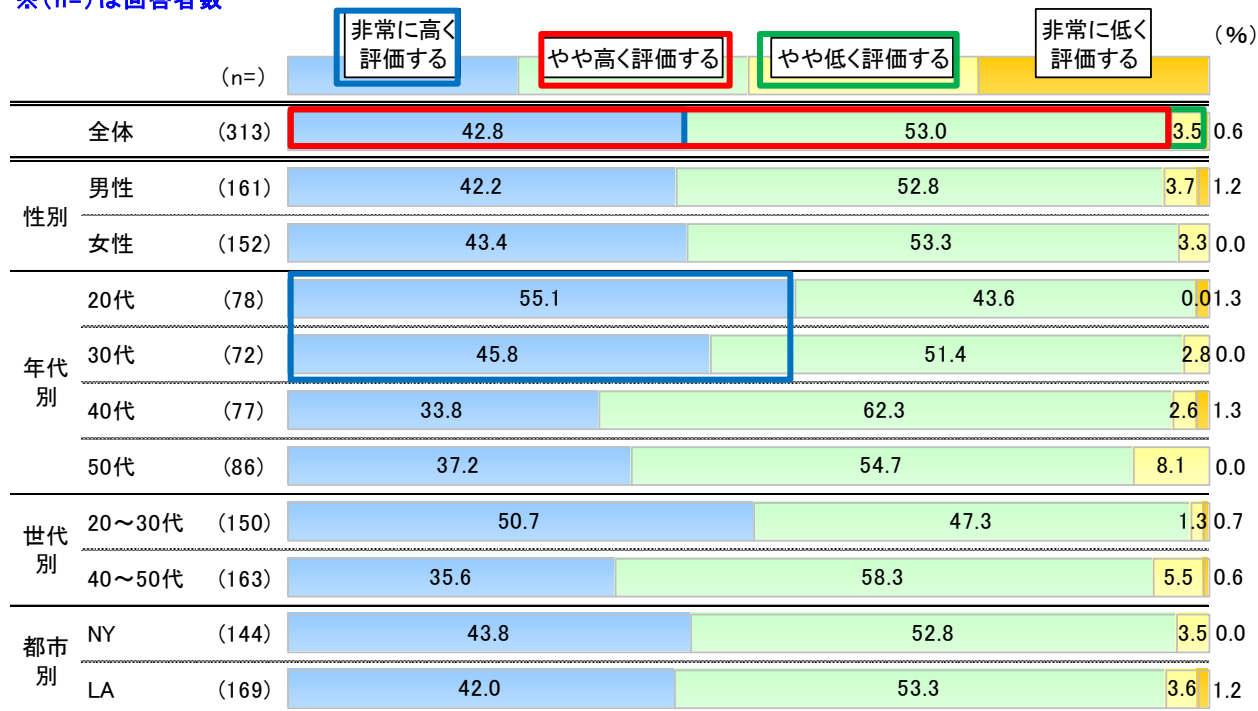
全体の9割超が高評価。「非常に高く評価する」のは20代が最多で、次いで30代

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く53.0%、次いで「非常に高く評価する」が42.8%、「やや低く評価する」が3.5%となった。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『20代』が最も高く55.1%、次いで『30代』が45.8%、『50代』が37.2%となった。

質問:「日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」あるいは「日本産茶の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問

- Q22** 日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。
- Q23** 食べた/飲んだ場所
- Q24** 購入した場合はその用途
- Q25** 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点
- Q26** 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
- Q27** 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善してほしい点)や、日本産食品を買わない理由がありますか？

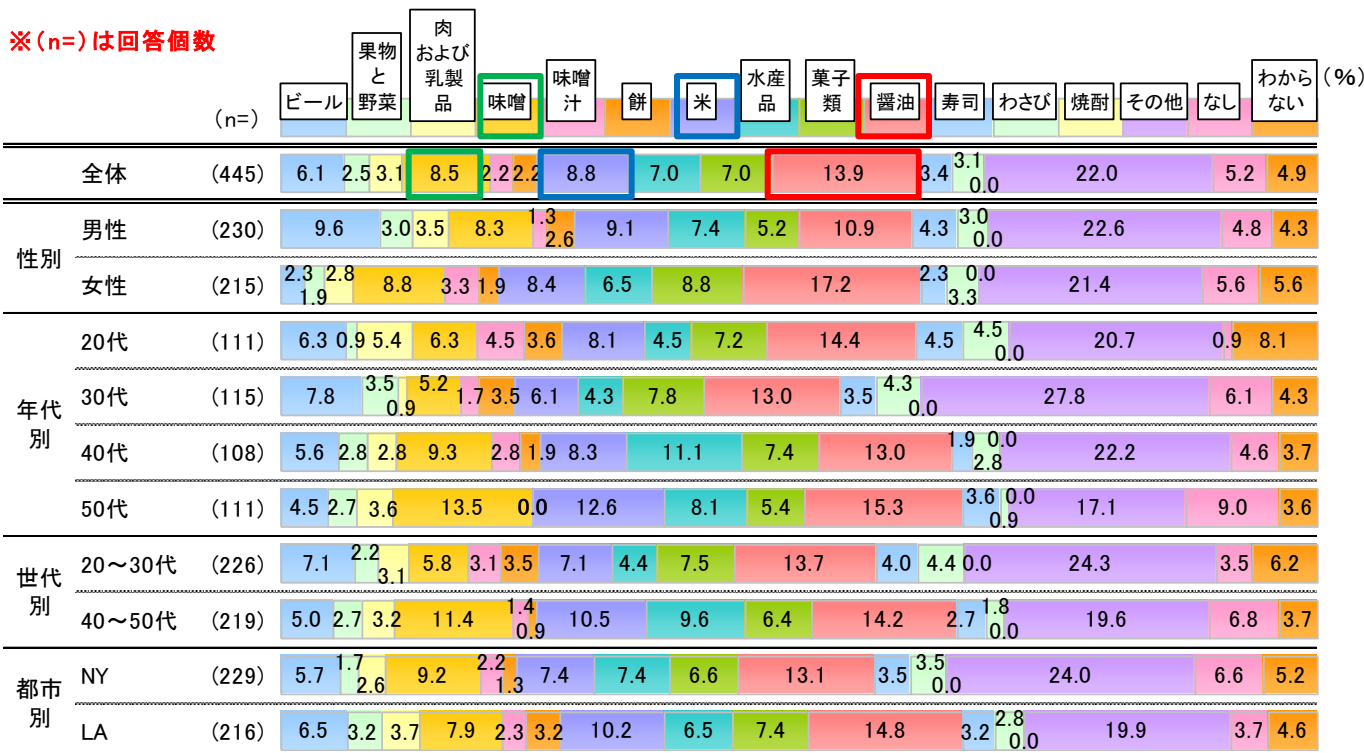
A22-1 消費経験があり好きな日本産品

「しょうゆ」人気高く、次いで米、みそ。ブランド名や商品名の回答は豊富な結果に

- 全体では、「しょうゆ」が最も高く13.9%、次いで「米」が8.8%、「みそ」が8.5%となった。
- 性別で「しょうゆ」をみると、『女性』が17.2%と、『男性』の10.9%を上回った。
- 米国では、アジア系スーパーマーケットで、さまざまなブランドのカリフォルニア米（かがやき、ひとみ、雪花など）やしょうゆ（キッコマンなど）が販売されている。

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

例:米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例:チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例:りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他)、水産・同加工品(例:マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例:牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他)



A22-2 消費経験があり好きな日本産品

「しょうゆ」が最多。次いで「みそ」、「米」、欧州よりも品目数豊富に

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

品名	回答数
しょうゆ	62
みそ	39
米	39
米	37
もち米	1
玄米	1
ビール	27
ビール	15
サッポロ(ビール)	8
麒麟ビール	2
アサヒビール	1
麒麟ー 番絞リビール	1
寿司	15
わさび	14
スナック菓子	12
せんべい・あられ	11
せんべい	8
あられ	1
えびせん	1
せんべい/スナック菓子	1
麺類	11
ラーメン	4
そば	3
麺	2
うどん	1
焼きそば	1
みそ汁	10
照り焼き	10
サケ	10
もち	8

品名	回答数
牛肉	8
シーフード	8
わかめ	7
わかめ	4
乾燥わかめ	3
鶏肉	6
鶏肉	2
照り焼きチキン	2
焼き鳥井	1
鶏の天ぷら	1
マグロ	6
マグロ	5
マグロの刺身	1
アイスクリーム	5
もちアイスクリーム	3
アイスクリーム	2
刺身	4
寿司ロール	3
スパイシーツナロール	1
スパイシーロール	1
寿司ロール	1
野菜の天ぷら	3
ぼんず	3
ゆず	3
ポッキー	3
豚肉	3
カレー	3
カレー	2
カレーライス	1
海草	2
海草	1
海草サラダ	1

品名	回答数
牛井	2
吉野家(牛井)	1
牛井	1
ウナギのたれ	2
菓子パン	2
焼酎	2
天ぷら	2
野菜	2
梨	2
フルーツ	2
あずき	1
イクラ	1
ウナギ	1
おにぎり	1
オリーブ	1
カルピス	1
キットカット	1
キャンディ	1
クッキー	1
クラブ・ケーキ	1
ごま油	1
さつまいも	1
サラダドレッシング	1
たくあん	1
だしの素	1
たまりソース	1
ティーズティー(紅茶)	1
ドラゴンフルーツ	1
にしん	1
のり	1
ハイチュウ	1
パッションフルーツ	1

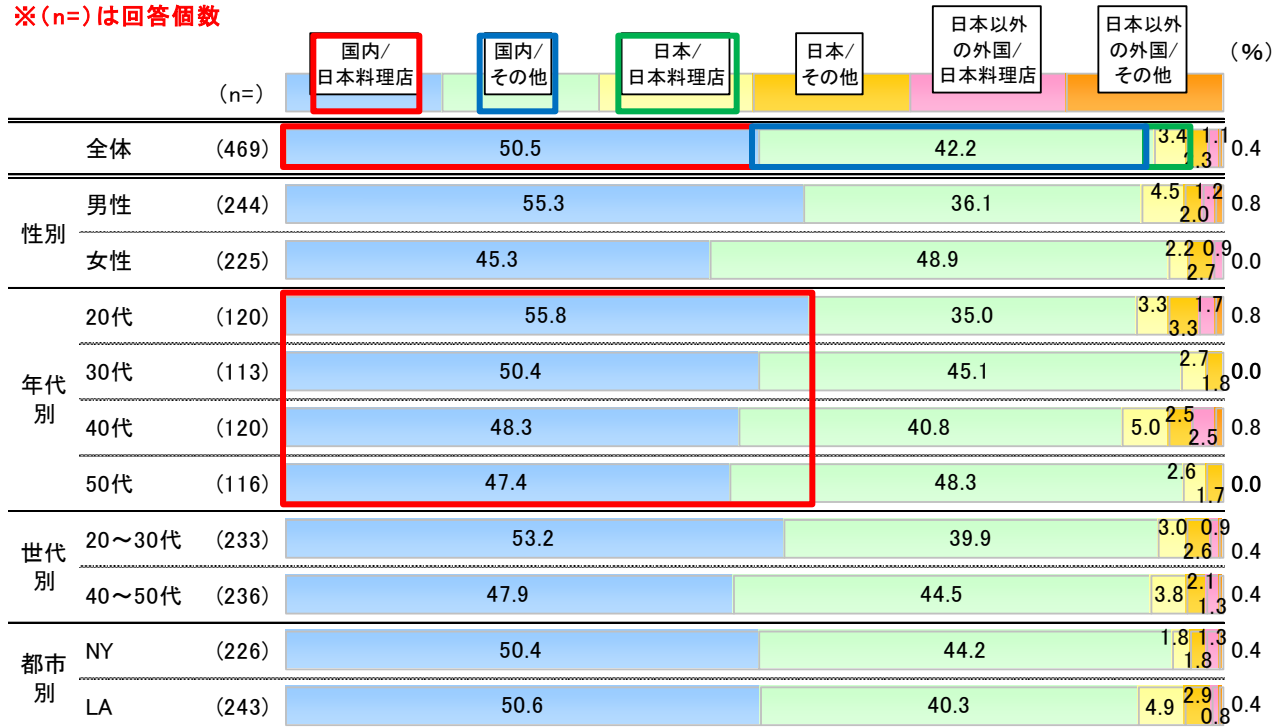
品名	回答数
わさびピーナッツ	1
わさび海草クラッカー	1
花かつお	1
月桂冠紅梅ブラム	1
枝豆	1
生姜	1
生姜のドレッシング	1
大豆	1
豆腐	1
肉	1
肉じゃが	1
乳製品	1
梅	1
米酢	1
緑茶	1
パッタイ	1
パン粉	1
ビスケット	1
プリ	1
ふりかけ	1
マヨネーズ	1
みりん	1
ヤクルト	1
りんご	1
特になし	49
わからない	2
不明	6

A23 日本製品の消費場所 「国内/日本料理店」は若年層に高い。

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く50.5%、次いで「国内/その他」が42.2%、「日本/日本料理店」が3.4%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『男性』が55.3%と、『女性』の45.3%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く55.8%、次いで『30代』が50.4%、『40代』が48.3%となった。
- NY、LAとも、日本料理レストランのみならず、日系スーパーマーケットも多く存在し、日本食品の購入が比較的容易である。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、食べた/飲んだ場所を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A24 日本製品の用途

日本製品の約9割は「家庭用・自分用」に購入

●全体では、「家庭用・自分用」が91.9%と、「贈答・お土産用」の8.1%を上回った。

質問:「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、購入したことがある場合、その用途を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

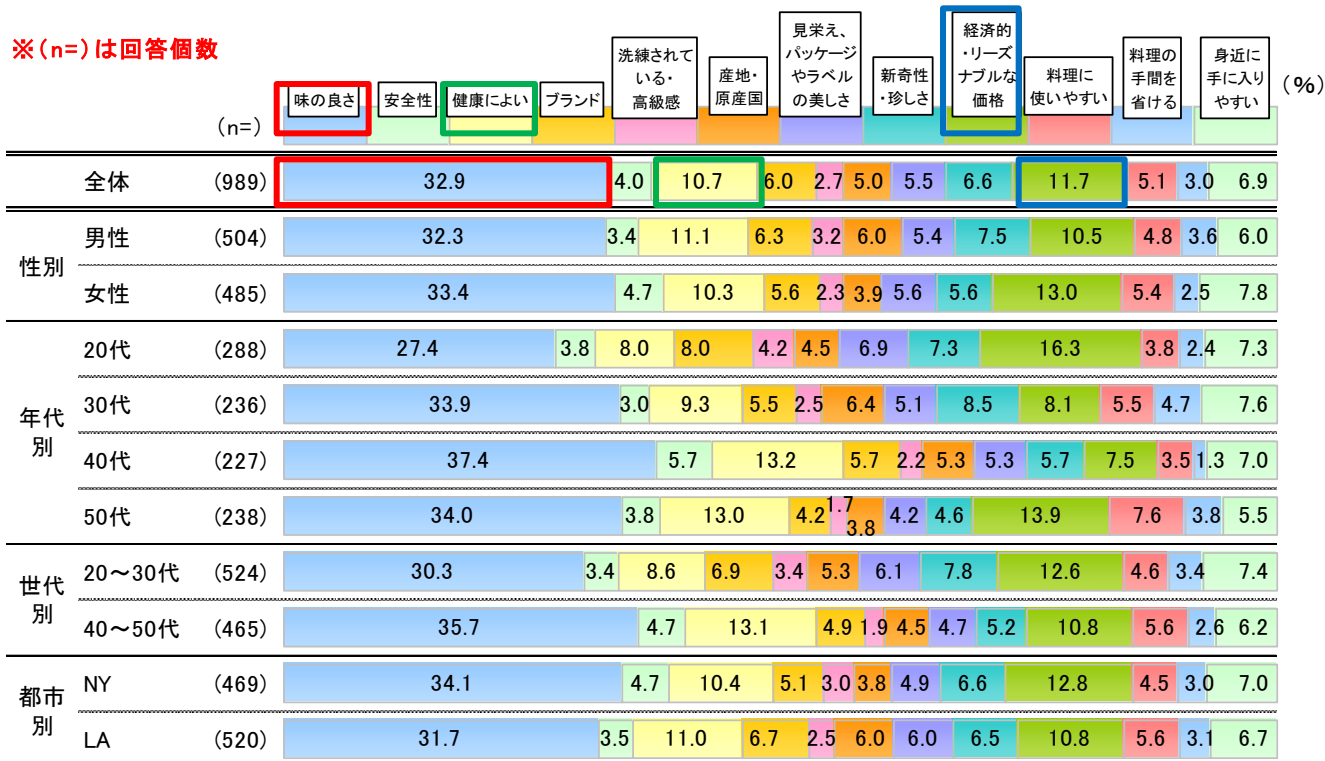


A25 日本産品購入時の重視点

重視するのは「味の良さ」、続いて「経済的・リーズナブルな価格」、「健康によい」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く32.9%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が11.7%、「健康によい」が10.7%となった。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『40代』が最も高く37.4%、次いで『50代』が34.0%、『30代』が33.9%となった。
- 都市別で「味の良さ」をみると、『NY』が34.1%と、『LA』の31.7%を上回った。
- 米国で販売されている日本食は、日本と比較して高額であることから、必然的に価格が重視される。

質問：「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、購入したことがある場合、購入の際に重視した点を教えてください。（複数回答可）」



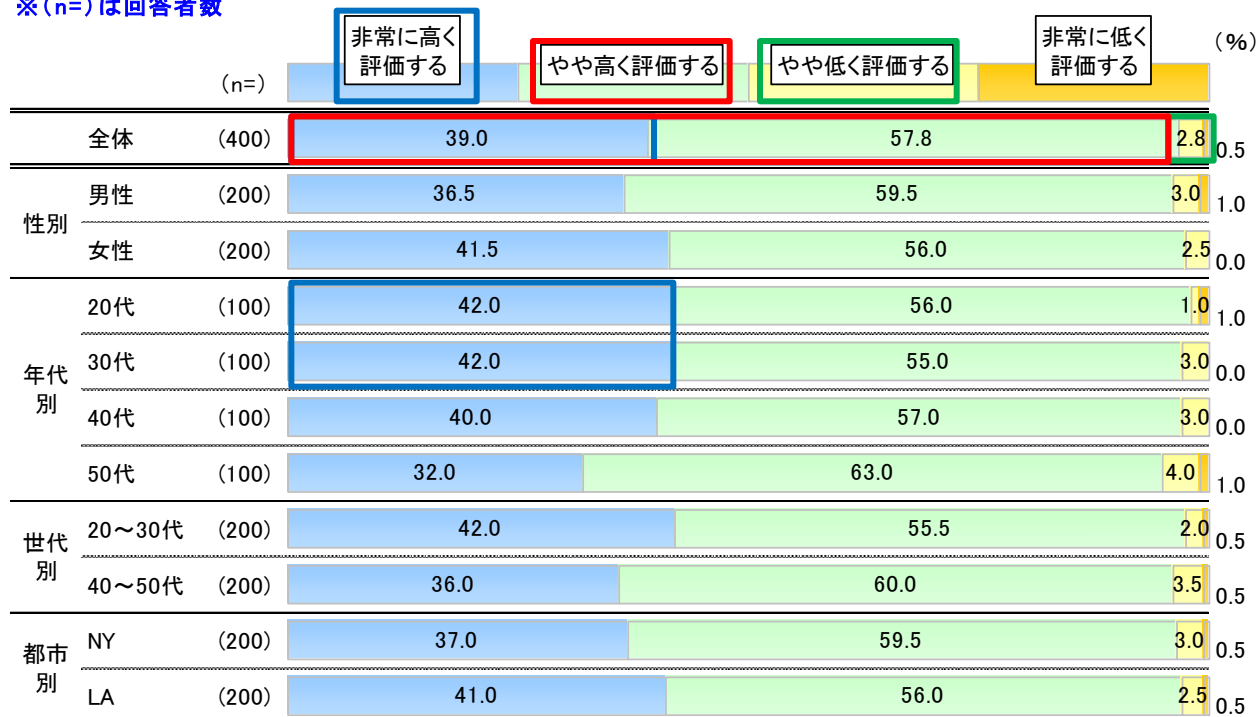
A26 実際に購入・消費した日本産品の評価

全体の9割超が高評価。「非常に高く評価する」は20代、30代で最多

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く57.8%、次いで「非常に高く評価する」が39.0%、「やや低く評価する」が2.8%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『女性』が41.5%と、『男性』の36.5%を上回った。
- 都市別で「非常に高く評価する」をみると、『LA』が41.0%と、『NY』の37.0%を上回った。

質問：「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※(n=)は回答者数



A27 日本産品の非購入理由・問題点

「価格が高い」が最多。次いで「食品の使い方・調理の仕方がわからない」

- 全体では、「価格が高い」が最も高く25.0%、次いで「食品の使い方・調理の仕方がわからない」18.1%、「販売場所が限られている・わからない」14.5%となった。
- 世代別で「価格が高い」をみると、『20～30代』が26.2%と、『40～50代』の23.7%を上回った。
- 都市別で「価格が高い」をみると、『LA』が27.9%と、『NY』の22.1%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「食品の使い方・調理の仕方がわからない」の回答割合は米国が最も多く、次点であるフランスの15.5%を上回った。

質問:「日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。」



6. 現状輸入が難しい 日本産品に関する設問

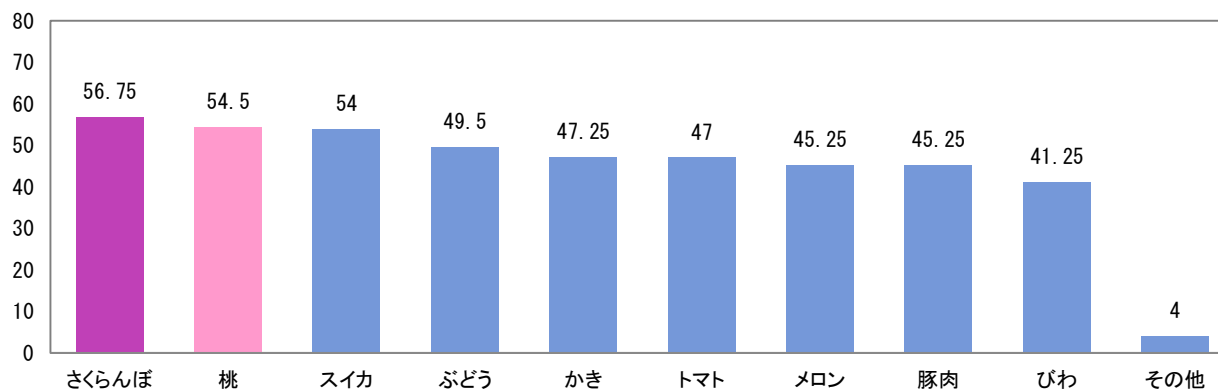
Q28 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されています。「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください。

A28 食べてみたい日本産品

「さくらんぼ」が最多。次いで「桃」、「すいか」

- 全体では、「さくらんぼ」が最も高く56.75%、次いで「桃」が54.5%、「すいか」が54%となった。
- 米国では多種の果実が低価格で購入可能であるため、日本産品にとっては強力な競合。

質問：以下の日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。



※現状輸入が難しい日本産品を選択肢として設けているため各国で選択肢が異なる。
複数回答可としており、各国の回答者数400に対する回答個数の割合を示した。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
F1	性別	あなたの性別を教えてください。
F2	年代	あなたの年代を教えてください。
F3	日本食購入経験	あなたは過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがありますか。
F4	日本食購入意向	あなたは今日本の食べ物や飲み物を買って、食べたり飲んだりしたい、あるいは日本料理店に行きたいと思いませんか。
F5	居住国及び居住地域	あなたが現在お住まいの国・地域を教えてください。
F6	国籍	あなたの国籍はどちらですか。
F7	世帯年収	あなたの世帯年収をおおよそ結構ですでお知らせください。(各国事情に合わせて選択肢を設定)
1	好きな外国料理	好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)。
2	好きな日本料理	好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)。
3	好きな寿司ねた・刺身	「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか(複数回答可)。
4	日本料理店に行く理由	日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。
5	食品購入時の重視点	日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。
6	輸入食品等購入時の情報源	日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。
7	輸入食品等購入時の情報源 (SNS、サイト名)	「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
8	日本産清酒の購入経験	あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。
9	日本産清酒の用途	日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
10	日本産清酒の購入時の重視点	日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
11	日本産清酒の消費経験	あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。
12	日本産清酒の消費場所	あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
13	日本産清酒を飲んだことがない理由	日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
14	日本産清酒を飲んだ評価	日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。
15	日本産緑茶の購入経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を購入したことがありますか。
16	日本産緑茶の用途	日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
17	日本産緑茶の購入時の重視点	日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
18	日本産緑茶の消費経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を飲んだことがありますか。
19	日本産緑茶の消費場所	あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
20	日本産緑茶を飲んだことがない理由	日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
21	日本産緑茶を飲んだ評価	日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
22	消費経験があり好きな日本産品	<p>日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。</p> <p>例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト)、水産・同加工品(例：マグロ刺身、ブリ(はまち)、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ)</p>
23	日本産品の消費場所	食べた/飲んだ場所(複数回答可)
24	日本産品の用途	購入した場合はその用途(複数回答可)
25	日本産品の購入時の重視点	食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点(複数回答可)
26	実際に購入・消費した日本産品の評価	他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
27	日本産品の非購入理由・問題点	日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。
28	食べてみたい日本産品	選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください(自由回答)。